

【すべり止めテープ 施工手順】

株式会社 寺岡製作所

① 下地調整

貼る面が油等で汚れている場合は、ブラシ等を用いて洗剤で洗浄してください。その後、ゴミ・ホコリ・水分などをよく拭き取り十分乾燥させてください。



② 位置決め・寸法測定

貼りつける位置を決めて、貼り付ける場所の寸法を測ります。



③ テープ切断

測った長さに切断します。切断はカッターを使って裏面（剥離紙がついている面）から切断します。ハサミでの切断や表面からの切断はハサミやカッターが破損する恐れがあるので避けて下さい。角を丸くカットして貼り付けることで、剥がれにくくなります。

×



○



×



○(角をカットしたもの)



④ 貼り付け

粘着面に触れないこと・空気を巻き込まないことに注意して、裏面の剥離紙を剥がしながら貼り付けます。



※施工時の気温が低温（10℃未満）の場合、貼る面になじみにくい場合があります。

その場合はドライヤーなどで温めてから貼り付けるとなじみやすくなります。

※角に折り曲げての貼り付けは剥がれの原因になります。

⑤ 圧着

貼り付け後、ゴムハンマーなどで強く押し付けて圧着して下さい。凹凸面やエッジ部分は念入りに圧着しなごませて下さい。ゴムハンマーをお持ちでない場合は、土足で何度か踏み込むことでなじみます。



⑥ その他

・コンクリート、アスファルト、木など多孔質な素材に貼り付ける場合や接着強度をより高めたい場合は下塗り剤を塗布して下地処理を行うことをおすすめします。

・通行量の多い場所へ貼る場合は、テープの周りに接着剤を塗ることで、剥がれにくくなります。

《使用上の注意事項》

- ・すべり止めテープとしての目的以外に使用しないで下さい。
- ・人造研削材を使用しているので素手で扱うとけがの恐れがあります。軍手・ゴム手袋などを着用してご使用下さい。
- ・剥がれの恐れがあるので、常時水のかかる場所では使用しないで下さい。
- ・保管は直射日光・高温多湿を避けて下さい。

以上